

奈良県の労働市場の動き（令和7年2月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.16倍で前月を0.04ポイント下回りました。

・全国は1.24倍で、奈良県は0.08ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.14倍で、奈良県は0.02ポイントと上回りました。

・有効求人数（季節調整値）は20,597人で、前月より3.6%の減少となり2ヶ月連続の減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は17,750人で、前月より0.4%の減少となり2ヶ月連続の減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.02倍で前月を0.06ポイント下回りました。

・新規求人数（季節調整値）は7,366人で、前月より4.3%の減少となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.34倍となり、前月を0.04ポイント下回りました。

・就業地別新規求人倍率は2.22倍となり、前月を0.16ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「製造業」「運輸業、郵便業」「宿泊業、飲食サービス業」で増加しました。

建設業（前年同月比28.2%減）、
 製造業（同4.7%増）、
 運輸業、郵便業（同6.5%増）、
 卸売業、小売業（同9.0%減）、
 宿泊業、飲食サービス業（同13.3%増）、
 医療、福祉（同3.4%減）、
 サービス業（他に分類されないもの）（同7.2%減）

・新規求人数（原数値）8,036人のうちパート求人は3,819人でした。パート求人の比率は47.5%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、3,640人で前月より1.6%の減少となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は893件でした。

前年同月比で15.3%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は3,821人でした。

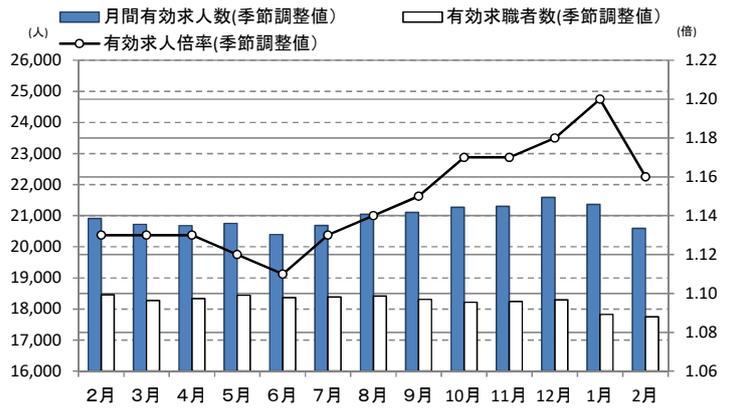
前年同月比で1.2%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

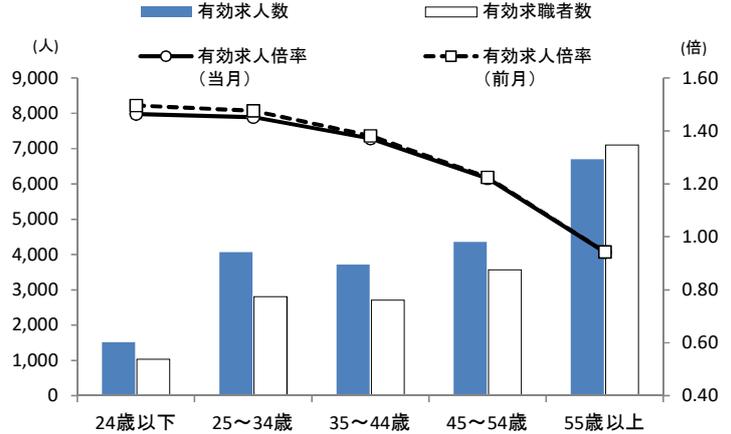
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

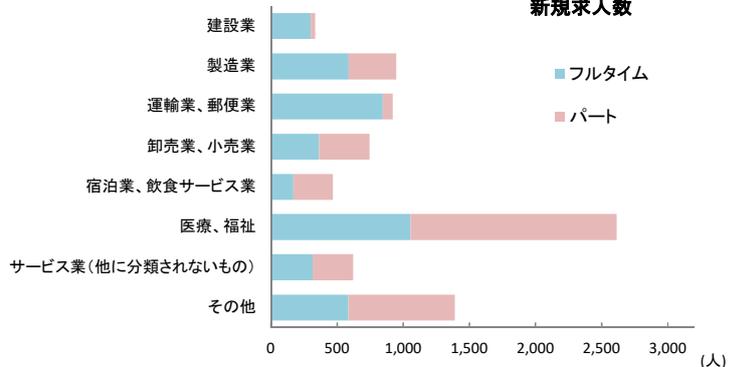
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人数



新規求人の産業別割合

